

広報だんち

2019
9月号

NO. 452

(協) 焼津水産加工
センター 発行
焼津市惣右工門1280番地の2
編集・総務係
発行・令和元年9月27日
TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834

HP: <http://www.yaizufpc.or.jp/>

9月団地の言葉

「体調は みんなで声かけ」

健康管理」

まだまだ暑い日が続き、日中の強烈な日差しに辟易する事が多々ありますが、一転して夜になると一枚羽織る物が欲しくなる様な日も徐々に増えてきました。まだ夏のつもりで窓を開けて寝ると早朝寒くて目が覚めるなんて事もしばしば・・・。

少しの油断で「風邪気味で」などと鼻水を垂らして出勤する事になりかねません。

この様に季節の変わり目には体調を崩しやすくなるので皆さんも「まだ暑いから」などと油断しない方が良くと思います。

涼しくなると過ごしやすくなるのは本当に有難いと思いますが、それに伴って日の入りも徐々に早くなっている事を忘れてはいけません。

毎年、秋から冬にかけて筆者が注意喚起のつもりで何度この紙面に書いていますが、ドライバーの皆さんは早めのライト点灯を、歩行者の皆さんは懐中電灯などを持

参して互いの存在をアピールして安全確保に努めて頂きたいと思っています。

夕方の退勤時刻以外でも、夜の涼しい時間帯にウォーキングをする方の姿を多々見かけますが、反射タスキすら身に着けずに平気で道路を横切ったりする方の姿もあるのが現状です。

ただ、いつも思いますがウォーキングしている方達も普段車を運転されるかと思えます。自分がドライバーという立場の時に同じ様に「闇夜のカラス」に遭遇してヒヤリハットを経験したら非常に不快な思いをするのではないのでしょうか？

自分が良ければ他人がどの様に感じるか考えない人というのは運転も自分本位なんではないですね。運転だけでなく何事も「思いやり」が大事ではないでしょうか？

ドライバーは歩行者や交通弱者を、歩行者はドライバーを、といった感じで互いを思いやる事が出来れば自ずと事故やヒヤリハットは減らせると思っています。

筆者は暑い時期ですと夜間にバイクで走りに行く事が多いので、スピードを出し過

今月の1枚

組合職員が撮影した写真を不定期に紹介するコーナーです。



2羽のメジロが寄り添っていて可愛い1枚です。

ぎず、交差点や見通しの悪い路地では徐行運転を心掛けています。以前にもこの紙面に書きましたが「かもしれない運転」を励行し、「暗闇から歩行者や自転車が出てくるかもしれない」などと注意をして運転をしています。常に安全運転を心掛け、事故や怪我をせず趣味を長く楽しめるのが最善です。

今月の団地の言葉は柳屋本店さんの作品です。

今月の紙面

P2 9月の定例役員会／40期生入国／48期生終了式・帰国／団地防災訓練実施

P3 全国労働衛生週間／東北経産局主催の講座で組合職員が講演

P4 団地見学者のご紹介

9・10月組合行事予定

9月27日(金)

定例工場長会議

10月8日(火)

定例役員会

10月の暦

10月14日(月)

体育の日

10月22日(火)

即位礼正殿の儀

◆9月の定例役員会◆

去る9月9日に、9月度定例役員会が開催されました。

1 事務所更新計画案の策定スケジュールの件

今年度の重点取組事業である組合事務所リニューアルについて、今後の推進スケジュールにて事務局案が提示され、原案通り可決承認された。

2 連絡・報告事項

「48期実習生来日と40期実習生帰国の報告等について」「工団連組合事務局専従役員研修会への参加について」「工場長会視察研修の実施について」ほか3項目について承認された。

◆48期生入国◆

48期生男子11人、女子7人は予定より約1か月遅れて9月1日中部国際空港より入国しました。

これと別に、鯉節加工部の男女1名ずつ、さらに来日が遅れ、9月21日入国で、10月末ぐらい配属できそうです。

18名の実習生はミャンマー・ヤンゴンより地方の出身者が多く、真面目、積極にやるような印象を受けました。

1か月集合講習の内、交通教室の開き、消防 防災の訓練、日本語の勉強及び日本の生活案内などの勉強を終了後、10月4日から各企業へ実習活動が開始する予定です。



楽しく期待しております。

◆40期生終了式・帰国◆

40期生10名は3年実習終了で9月6日帰国しました。

ミャンマーより第四期生として来日したのは3年前の9月8日です。当初、一緒に来たのは13名で、残念ながら3名は途中で行方不明となりました。

今回帰国する10名の内、4名は技能実習3号として再度来日することとなり、引き続き2年間実習活動に従事する予定です。

9月5日、監理団体の主催で終了式を行いました。監理団体及び受入れ企業は10

す。
新制度を利用して、3年後引き続き技能実習3号へ移行したい子がたくさんおり、日本語勉強の意欲も強いです。
受入れ企業はこの期生の入社を

人のこれからの大活躍を期待しており、また、再会を楽しみにしております。

◆団地防災訓練実施◆

今月11日（水）団地防災訓練を実施しました。

今年は昨年と比較し参加人数が大幅に増えた事で避難に係る所要時間が若干増加しましたが、皆さん避難ルート等をよく理解し迅速に行動して下さったと報告を受けています。

ですが、昨今の自然災害は台風による風水害が多い事が特徴的ではないでしょうか？河川の増水や、強風によって樹木や電柱が倒されるといったケースが年々増加傾向にある様に思います。

高所避難訓練終了後には今年も組合事務所会議室にてAEDを用いた「救護訓練」を行いました。



筆者も年に何度か訓練で講師を務める事がありますが、正直なところ実際にAEDが必要になる場面に遭遇したら落ち着いて練習通りに対応が出来る自信はありません。

ですが訓練を受けた経験の有無は結果を大きく左右します。自分が今まで受けてきた訓練や、講師としてレクチャーした経験は決して自分を裏切りませんし、心臓マッサージ以外にも救急車の手配など手伝える事は沢山あります。

今回の訓練にご参加下さった皆さんも“いざ”という時には率先して動いてくれる事と信じています。



◆全国労働衛生週間◆

9月4日(水)に、夢づくり会館にて第70回全国労働衛生週間の説明会が行われました。

今年も、10月1日～7日まで「健康づくりは人づくり みんなでつくる 健康職場」というスローガンのもと、実施されます。

労働者をめぐる状況は、健康診断における有所見率が5割を超え年々増加し、過重労働等によって労働者の尊い命や健康が損なわれるなど深刻な社会問題となっております。

このような状況の中、メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合は、58・4%にとどまっております。ストレスチェック制度の運用についても集団分析結果を職場環境の改善に活用している事業場の割合は51・7%にとどまっております。こうした問題などの背景を踏まえ、このようなスローガンになりました。

こういったメンタルヘルスの問題などの相談ができる窓口もございます。事業主やそこで働く人を対象として地域産業保健センターなどの保健指導がサービスが受けられます。気になる方は「地域産業保健センター」で検索してみてください。

◆東北経産局主催の講座で組合職員が講演◆

経済産業省の地方出先機関である東北経済産業局(以下東北経産局)による、三陸から「稼げる水産業」を目指す水産加工業者を対象として、原価価格変動・人手不足・販売不振・海外進出・法改正対応など激動の水産業界を勝ち抜く強いビジネスモデルの構築や人材の育成・確保を支援する事業を展開する「水産加工業イノベーション人材確保事業」の中のイノベーション講座「人が集まる組織づくり」にて、ゲストスピーカーとして当組合水野事務局長が東

北経産局より招聘を受け、『外国人材の定着・戦力化に向けたヒント』という題目にて講演しました。

モデレーターとして東北大学地域イノベーション研究センター長である藤本

雅彦教授が場を仕切り、基調講演として藤本教授と人事マネジメント会社を営する池谷昌之社長が講演。さらに、事例発表として地元の加工業者(株)ヤマウチの山内淳平取締役と当組合水野事務局長が講演しました。当日は業界関係者が15名、他業界で15名ほどで、地元新聞社とケーブルテレビが取材に訪れていました。

水野事務局長からは、平成からはじまった当団地における外国人材の活用を経緯と、近時法改正等により激変した技能実習制度と新たな制度との兼ね合いを含めた構想などを話し、しかし最終的には受け入れる側が外国人“財”という受け止め方ができるように意識改革していかなければ、と結んだ。





カツオ

§ 2019年(1~7月月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データより
2018年

<輸 出>		2019年		2018年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
タイ	インドネシア	10,486	1,464,719	17,256	2,885,971
フィリピン		850	161,576	350	57,956
インドネシア		575	79,843	1,051	185,869
計		12,027	1,737,871	19,083	3,218,951

<輸 入>		2019年		2018年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア		15,911	2,517,078	8,945	1,612,497
ベリレーズ		543	78,370	1,659	212,657
ブルネイ		389	46,918	-	-
計		17,832	2,795,181	15,813	2,549,289

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	高値	113.18	110.29	106.99	109.49	111.39	110.90	113.14	112.15	113.67	113.34	114.21	113.82
	安値	108.51	105.55	104.64	105.70	108.36	108.73	110.27	109.78	110.39	111.69	112.40	110.00
	月末仲値	108.79	107.37	106.24	109.35	108.70	110.54	111.01	111.06	113.57	113.26	113.47	111.00
2019年	高値	109.87	111.13	112.01	112.24	110.85	108.70	108.99	109.32				
	安値	107.52	108.73	109.70	110.88	109.15	106.78	107.22	104.46				
	月末仲値	108.96	110.87	110.36	112.28	109.57	107.79	108.64	106.46				

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2019年(単位:t)	24,786	23,733	22,475	24,152	26,527	24,516	26,186						172,375

情報

§ 国内主要漁港市場の水揚げ (2019年1~7月計)

※水産庁統計データ
産地水産物流通統計より

	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	20,721	327 円	31,000	279 円	67%	117%
<冷カツオ>	117,250	176 円	122,561	197 円	96%	89%
<カツオ合計>	137,971	199 円	153,561	214 円	90%	93%

§ 焼津水揚げ (2019年1~8月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ
取扱高対比表より

	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	12,455	223 円	10,729	257 円	116%	87%
<巻網カツオ>	55,489	147 円	58,808	169 円	94%	87%
<カツオ合計>	67,944	161 円	69,537	183 円	98%	88%



団地見学者のご紹介

御殿場小学校の
皆さん



静岡市立南部小学校の
皆さん



川根小学校の皆さん

